

帰国予定のみなさまへ

滞在中にこころがけること 海外体験を記録しよう

滞在中にすべきことは、子供の年齢や滞在期間の違いで一様ではありませんが、海外での生活や、学校生活をどのような形であれ送ったことを記録に残し、帰国後それを活かせるようにすることです。そのためには、日々の生活をはじめ学校生活や学校外での活動など、海外体験をできるだけ記録に留め、まとめておくことが帰国後役に立ちます。受験にかかわらず小学校・中学校に入学・編入した場合でも、海外で得たものをその後学校生活で役立たせるためには、記録をしておくことは有意義です。

中学校・高等学校の受験や編入学では、作文・小論・面接など海外体験をまとめて表現する場が、多々ありますし、ほとんどの大学では学部を問わず小論文を課しています。帰国子女にもっとも期待されることは、海外体験に基づく豊かな国際性です。そのためにいろいろなことにチャレンジして、体験したこと、感じたこと、考えたことなどをそのつど整理しておくことに努めてください。

《帰国子女のための学校便覧より一部抜粋》